

令和 8 年度 事業計画

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

ソニックシティは、大・小ホール、国際会議室などを有するホール棟、テナントオフィス、展示場、会議室、市民ホール、駐車場などを有するビル棟、そしてホテル棟の 3 棟からなる県内唯一の総合コンベンション施設として、昭和 63 年 4 月のオープン以降、埼玉県の発展及びイメージアップに大きく貢献してきた。今後も、埼玉県の中核地域であり東日本の玄関口である大宮駅前という立地を最大限に活かし、県内産業・文化の振興、国際交流の促進に一層重要な役割を果たしていくことが求められている。

公益財団法人埼玉県産業文化センター（以下、「財団」という。）は、ソニックシティの公共部門であるホール棟及びビル棟の公共テナントオフィス、展示場、会議室、市民ホール、駐車場等を設立当初から管理運営し、着実に成果をあげてきた。

そうした中、令和元年度末から続いた新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞で大きく落ち込んだ利用率も、一部の施設を除きほぼ以前の状態に戻り、その間に進めた DX 化などによる経営改革の効果も相俟って、大きく悪化していた財務状況も改善しつつある。しかしながら、近年の施設維持に関わる光熱費、修繕費等の高騰により、施設の管理運営や利用者サービスの維持が難しい状況となり、令和 8 年 4 月 1 日より、ホール及び展示場・会議室の利用料金を改定することで、収支改善を図ることとなった。

また、現在取組を進めている DX 化による経営改善活動は、令和 7 年度の施設予約システムの更新を機に大きく進展した。令和 8 年度も、令和 6 年度から重点目標とした「ペーパーレスの推進」「働き方改革の推進」「顧客サービスの向上」という 3 つの視点を中心に業務改善をさらに推進する。

さらに、令和 7 年 3 月に公表された埼玉県指定出資法人あり方検討委員会の報告書を踏まえ、これまで以上に高い利用者サービスを効率的に実現できるようにしていくため、当財団と同様に貸館事業や各種公演を実施している（公財）埼玉県芸術文化振興財団との事業連携を進めていく。

財団では令和 8 年度も、地域の社会経済活動に貢献し、人と人の中をあたたくつなぐ礎となることを目指し、以下のとおり事業活動を行っていく。

1. 当財団の経営理念「すべてはお客様のために」～責任とスピードで高品質なサービスの提供～を常に意識し、全職員が一丸となって取り組み、“優れた経営体への変革”を進め、「顧客満足度」の高いサービスを追求、徹底する
2. 埼玉県唯一の総合コンベンション施設という矜持のもとその利点を活かしたイベントの積極的な誘致とニーズに的確に対応したホスピタリティあふれる利用運営により施設稼働や収益の向上を図る
3. 地域、社会、産業、経済、国際といった多面的な「地域文化の交差点」となることを目指し、培ってきた経験とノウハウ、センスを活かした様々な創意工夫により内容を充実させた事業を積極的に実施する

令和8年度の事業計画指標

1 施設目標利用率

施設名		令和8年度目標利用率
		中期経営計画の目標利用率
ホール棟	大ホール	92.0%
	小ホール	87.0%
	国際会議室	86.0%
ビル棟	展示場	62.0%
	会議室	80.0%
	市民ホール	88.0%

* 中期経営計画で掲げた目標利用率達成を令和8年度目標とする

2 公益目的事業数

事業名	令和8年度公益目的事業数
	中期経営計画の目標事業数
文化振興事業	14事業
産業振興事業	8事業
社会貢献事業	5事業
その他事業	3事業
合計	30事業

* 中期経営計画で掲げた目標事業数達成を令和8年度目標とする

3 施設利用料収入目標

(単位：千円)

施設名	令和7年度 当初予算	令和7年度 執行見込	令和8年度 当初予算
ホール	310,470	310,115	325,249
会議室	218,564	219,702	227,135
展示場	149,050	144,010	153,817
市民ホール	39,600	38,828	39,650

1 文化振興事業

(1) ホールメンバーズ事業

ソニックシティホールメンバーズ会員に対するイベント情報の提供、主催・後援事業のチケット優先・割引販売等を行うとともに、新たな会員の募集に努める。また、メルマガ会員の拡充を図っていく。

メンバーズ会員目標 3,000名

(2) メディア連携事業

NHKと連携し、共催により次の事業を実施する。

ア NHK全国学校音楽コンクール・埼玉県コンクール(8/3~7)

イ NHK全国学校音楽コンクール・関東甲信越ブロックコンクール(9/4~6)

(3) プライマリーコンサート事業

若年層を中心としたクラシックファン層の拡大を目的に、市内小中学校や自治体との共催により、日本フィルハーモニー交響楽団の小編成(弦楽四重奏、金管五重奏、木管五重奏など)による出張コンサートを実施する。

ア さいたま市内小中学校 12回

イ 市町村施設 1回

(4) 自主文化事業

県民に対する文化の振興のため、日本フィルハーモニー交響楽団による定期演奏会を中心に、芸術公演を開催する。

*公演内容等については、別添「令和8年度 自主文化事業一覧(案)」のとおり

(5) ダンス事業

ダンスを中心として地域の活性や交流の場を目指したイベントを実施する。

ア ダンスフリースタイル(仮称)

(6) 歴史遺産・音楽教育事業

埼玉県内の市町村や学校等に様々な形で貢献する事業を行う。

ア 音楽教育事業(行田市)

イ 日本遺産コンサート(行田市)

2 産業振興事業

埼玉県や産業支援機関、経済・商工団体等との連携により、合同企業面接会等を開催し県内企業への就業を支援する等、県内産業の振興・発展を図る。また時代の変化やトレンドを捉え、女性活躍や働き方改革等をテーマにした事業を展開していく。

ア 合同企業面接会等(3事業)

イ 新規大学・短大・専門学校等求人企業合同説明会・面接会(5事業)

ウ さいたま市SDGs認証企業合同就職説明会

エ SAITAMA Smile Women ピッチ

オ 保育士就職フェア

カ 雇用・人材戦略事業(2事業)

3 国際交流事業

関係団体との共催により、国際ビジネスの振興や外国人向け進学支援、日本語学習を支援する催事等を実施する。

- ア 日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス
- イ 日本語教室ボランティア研修

4 社会貢献事業

健康増進や青少年育成を目指す等社会貢献に資する事業を実施する。

- ア 渋沢栄一賞
- イ ピンクリボン運動普及促進事業
- ウ がんの集い
- エ リアル体験教室 職業体験ワークショップ
- オ おもいやりコンサート
- カ ポリスコンサート
- キ クラシック音楽の学び舎（シリーズクラス・ベーシッククラス）
- ク 世界禁煙デー普及啓発事業
- ケ こどもの居場所フェア埼玉
- コ SAITAMA 子育て応援フェスタ
- サ 青少年の立ち直り支援事業

5 地域交流事業

さいたま市内の地域団体との共催による市民相互の交流を促進する事業を実施する。

- ア 鉄道に親しむイベント（鉄道博物館と連携）
- イ 人形に親しむイベント（岩槻人形博物館と連携）
- ウ 盆栽教室（盆栽事業者と連携）

6 コンベンション誘致・支援事業

県内唯一の総合コンベンション施設という利点を生かした大・中規模催事の誘致や新規顧客開拓などの積極的な営業活動を行う。また、専任スタッフによるきめ細やかな一括対応により、主催者との信頼関係を築き、優良顧客となるリピーターを増やしていく。

- ア 営業活動
 - ・営業訪問（県内大学、医療機関等）
 - ・メール営業
 - ・Zoom 活用によるオンライン商談の実施
 - ・施設プロモーション動画、施設案内動画による PR
- イ ニーズに応じた配信やハイブリッド開催支援
- ウ 埼玉県物産観光協会と連携した県産品 P R
- エ さいたま観光国際協会と連携した開催支援金 P R
- オ 「M I C E 連絡会議」参加（年 1 回）
- カ 「首都圏コンベンション施設運営協議会」参加（年 6 回）

キ 「国際会議場施設協議会」参加（年2回）

7 ホール管理事業

埼玉県から指定管理者の指定を受けて、中期経営計画（令和6年度～令和10年度）に基づき、ソニックシティホールの利用促進及び貸出業務並びに施設維持管理業務を行う。

電気受給契約や一部の定期保守点検を見直すことでランニングコストの削減に努める。

（1）埼玉県実施直轄工事等

- ア 照明 LED 化改修工事
- イ 音響（練習室スピーカー・小ホールインカム）改修工事
- ウ 有線 LAN 更新工事
- エ PBX（電話交換機）更新工事
- オ 舞台照明・音響・映像設備更新工事（設計）
- カ ITV 更新工事（設計）
- キ シャッター更新工事（設計）
- ク 火災報知器受信機更新（設計）
- ケ 地下2階機械室漏水対策工事（設計）

8 ビル貸出管理事業

中期経営計画（令和6年度～令和10年度）に基づき、会議室・展示場・市民ホール・イベント広場といった各施設の利用促進及び貸出業務並びに施設維持管理業務を行う。

（1）埼玉県実施直轄工事等

- ア 展示場 照明 LED 化改修工事
- イ 公共テナント照明 LED 化改修工事（設計）
- ウ ビル棟8階会議室ほか内装改修（設計）

9 テナント・受託施設管理事業

（1）テナント管理事業（公共テナント）

公益事業を行う団体に対して好条件な物件を低廉な賃料で提供することで、地域産業の拠点を形成するとともに、当該団体の経済的負担を低減させる。また、きめ細やかな施設維持管理を行うことで、テナント入居者の公益事業をサポートする。

（2）受託施設管理事業（パスポートセンター、再交付・国外運転免許センター）

埼玉県の行政財産2施設について、清掃・点検等の施設維持管理業務を県から受託し実施する。

10 広報活動事業

（1）SET 作成・発行事業

ソニックシティの催事案内紙「SET」を発行（年6回 約5,000部）し、ホールメンバーズ会員、県内各機関に発信することにより、財団が主催・後援するコンサートのチケット情報等を広く県民に提供する。

(2) ホームページ運営事業

施設の利用案内や、主催・後援するコンサートのチケット情報、その他イベントの募集案内などを広く県民に提供する。また、SNS 等による広報活動を推進する。

11 付帯サービス事業

貸出施設の利用に伴う各種ニーズに対応するため、高品質のサービスが提供できる専門業者に委託し、施設利用者の利便性向上を図る。

- ア 飲食サービス（主催者の依頼に基づく弁当等の手配、自販機の運営）
- イ 舞台サービス（催事のプランニング、機材・看板・オペレーターの手配）
- ウ イベントサービス（機材の手配、会場設営の請負）
- エ 託児サービス（館内託児室の無料提供、シッターの紹介）
- オ ボックス型ワークスペースの提供（ビル棟 9F ロビー）

12 駐車場管理事業

ソニックシティ公共施設及びオフィス利用者向けのホール棟地下駐車場並びにテナント入居者を中心とした第2パーキングの管理・運営を行う。

13 旅行業事業

(1) 近隣ホテルへの宿泊手配取次

近隣ホテル(パレスホテル大宮、ダイワロイネットホテル大宮西口、エクセルイン大宮)と連携し宿泊手配取次を行うことで、施設利用者の利便向上を図る。

令和8年度重点取組項目

「経常利益を増加させる取組」「生産性向上や経営効率化、サービス向上に資する取組」を重点取組項目として掲げ、具体的な数値目標を設定した上で、今まで以上に積極的に取り組んでいく。また、これらの目標を達成するため、部署ごとの年間目標を定めた「目標管理シート（自己評価及び業務評価）」を作成し、半期ごとに目標達成進捗を確認しながら事業をすすめる。

	R7年度(見込)	R8年度(計画)
経常収益	1,419,183 千円	1,385,828 千円
財団収益	1,419,183 千円	1,385,828 千円
指定管理料	0 千円	0 千円
経常費用	1,507,361 千円	1,421,944 千円
経常利益	△88,178 千円	△36,166 千円

1 経常利益を増加させる取組

(1) ホール棟施設（大・小ホール・国際会議室）の損益改善

①大ホールの収益向上

- 数値目標：コンサート主催者（新規プロモーターの開拓／年間2件予約）

話題性のあるイベントや一流アーティストのプロ興行案件について、財団の長期予約検討会議（月例開催）に諮り、積極的に「優先予約」として受け入れる。一方で、公共性の高い全国大会や学術会議などのコンベンション案件もバランス良く受け入れることで、収益性と公共性を両立させる。

【令和7年度実績】※令和8年1月末現在の実績

プロ興行案件：80件 86,965千円

コンベンション：63件 100,238千円

②小ホールの収益向上

- 数値目標：文化系催事への営業強化(音楽公演、ダンス利用営業／年間2件予約)

これまでは、講演会・研修会、ピアノ発表会での利用が多かったが、財団自主事業として、ダンスイベントや古典芸能公演を実施している効果で、有料公演やダンスイベントが増加傾向にあり、今後も利用者層を広げて利用率増を図る。

【令和7年度実績】※令和8年1月末現在の実績

有料公演：7件 1,468千円

ダンスイベント：2件 604千円

③国際会議室の収益向上

- 数値目標：学会主催団体、旅行代理店へのメール営業強化（年間：1,000件以上）

スクール形式で180名（3人掛け）が収容できることや、独立した広いホワイエ、応接室・控室を備えたグレードの高い施設としてPRを継続する。ビル棟にある類似施設「市民ホール」「会議室」利用者へも積極的に営業をして、100名

上の大型会議需要に応じて利用増を図る他、懇親会利用を推進する。

【令和7年度／類似施設の利用率比較】※令和8年1月末現在の実績

国際会議室 90.9% 市民ホール 88.9% 906 会議室 90.2%

3施設の相乗効果により、高い利用率を維持している。

令和8年4月より、ホールの利用料金改定を行い利益の増加を図る。

	R8年度(計画)
収益	325,249 千円
費用	347,591 千円
利益	△22,342 千円

(2) ビル棟施設（会議室・展示場・市民ホール）の損益改善

①ビル棟施設全体の収益向上

- 数値目標：リピーターへのメール営業強化（年間：1,500 件以上）
- 数値目標：インターネット利用登録者の拡充による会議室予約率の向上
（新規登録 30 件×12 ヶ月 = 360 件）

令和8年4月より、会議室・展示場の利用料金改定を行い利益の増加を図る。

	R8年度(計画)
収益	422,692 千円
費用	233,549 千円
利益	189,143 千円

(3) 文化振興事業の損益改善

①チケット販売数向上：

リピーター・県教職員・学校などの各種斡旋販売強化／プレイガイド利用

②新規顧客獲得：チラシ配布やポスティング強化／プレイガイド一斉 DM

③損益改善公演実施：

共催相手との協働により、損益改善を図る。同時に新規誘客につなげる。

	R8年度(計画)
収益	82,760 千円
費用	85,371 千円
利益	△2,611 千円

そのほか、ホール棟における物販手数料率の改定（令和8年4月）や公共テナントの賃料改定（令和9年4月分）の準備を進めることにより収益確保に努める。また、県

との共催事業について、令和8年度以降、県からのものも含む共催申請に対する承認基準の明確化について検討を進めるなど、共催事業のより一層の適正化を図っていく。

2 生産性向上や経営効率化、サービス向上に資する取組

(1) ペーパーレスの推進

「DocuWorks 導入による電子決裁」及び「クラウドサイン導入による電子契約」を積極活用することによりペーパーレスを推進する。また、紙資料で保管しているスペースを削減し、より効率的な業務ができるスペースを創出する。

	R8年度(計画)
年間削減業務時間	R5年度比 ▲1,680時間
書類保管棚削減数	R5年度比 ▲3台

(2) 働き方改革の推進

「VPN（仮想専用線）導入によるテレワーク」「スライド勤務制度」を積極活用し、ライフスタイルに合わせた働き方の選択による職員のモチベーションアップを図るとともに、業務負荷の分散と繁忙に合わせた勤務体制等により時間外縮減に繋げる。

*なお、時間外の範囲は時間外手当対象外の管理職も含む。

	R8年度(計画)
年間削減時間外勤務	R5年度比 ▲175時間

(3) 顧客サービスの向上

令和7年10月に更新した施設予約システムにより利用者の利便性が大きく向上した。「インターネット予約」はスマートフォンやPCから「いつでもどこでも24時間予約ができ」「予約履歴もマイページから確認可能」といった利便性があるため、積極的にHP等でのPRをおこなう。また、令和8年度はその更新効果をよく検証する。

	R8年度(計画)
インターネット予約率	90%以上

※これらの取組により費用を縮減し生じた財源については、ホール及びビル施設での設備・備品への投資費用に充てる。また、縮減によって生じた時間については、実務に役立つ研修・講習への参加や施設利用に係る営業、新規事業立案に役立つ視察等の時間に充てる。

令和8年度 自主文化事業一覧

No.	公演名	公演日時 開演会場	共催 後援 協賛	出演者・曲目等			入場者数
				収入	支出	収支差額	
	入場料金						
1	日本フィルハーモニー交響楽団 第155回さいたま定期	5月30日(土) 14:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:株式会社タムロン	指揮:鈴木優人 フルート:Cocomi 曲目:メンデルスゾーン/序曲「フィンガルの洞窟」 ライネッケ/フルート協奏曲 ベートーヴェン/交響曲第6番「田園」			
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
2	コラボ事業 SONIC ROCK & POPS SYMPHONIC FESTIVAL 2026 in	6月13日(土) 15:30開演 ソニックシティ大ホール	共催:株式会社DAF	指揮:柳澤寿男 ピアノ:塩谷哲 管弦楽:RENAISSANCE CLASSICS ORCHESTRA 合唱団:横浜少年少女合唱団 出演:岩崎宏美、大黒摩季、一青窈、三浦祐太郎、尾崎裕哉 ほか		0	
	全席指定: 7,800円 ペアチケット:15,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
3	日本フィルハーモニー交響楽団 第156回さいたま定期	7月3日(金) 19:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:株式会社むさしビルクリナー	指揮:西本智実 ピアノ:貫川風 曲目:サンニサース/「ロザムンデ」より「パッカナール」 グリーグ/ピアノ協奏曲 チャイコフスキー/交響曲第6番「悲愴」		0	
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
4	日本フィルハーモニー交響楽団 第157回さいたま定期	9月26日(土) 14:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:株式会社タムロン FVジャパン株式会社	指揮:小林研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:周防亮介 曲目:ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第1番 ベルリオーズ/幻想交響曲		0	
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
5	日本フィルハーモニー交響楽団 第158回さいたま定期	11月7日(土) 14:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:武蔵野銀行	指揮:広上淳一 チェロ:宮田大 曲目:ドヴォルジャーク/チェロ協奏曲 チャイコフスキー/交響曲第5番		0	
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
6	コラボ事業 (内容未定)	12月5日(土) 開演時間未定 ソニックシティ大ホール	共催:株式会社DAF	内容未定		0	
	全席指定: 価格未定			収入	支出	収支差額	入場者数
7	日本フィル・ソニックシティ 「第九」演奏会2026	12月18日(金) 19:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 埼玉県合唱連盟 協賛:株式会社タムロン	指揮:阪哲郎 ソプラノ:隠岐彩夏 カウンターテナー:藤木大地 テノール:小堀勇介 バリトン:池内響 合唱:埼玉第九合唱団 曲目:阪哲郎と小宮正安によるプレトーク ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱」		0	
	S: 7,000円 A: 5,500円 B: 4,000円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
8	日本フィルハーモニー交響楽団 第159回さいたま定期	1月23日(土) 14:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:パレスホテル大宮	指揮:山下一史 バレエ:牧阿佐美バレエ団 曲目:★印=バレエ チャイコフスキー/エフゲニーオネーギン~ポロネーズ ドヴォルジャーク/交響曲第8番第3楽章★ マーラー/交響曲第5番第4楽章 J.シュトラウスⅡ世/雷鳴と電光★、ウィーン気質 チャイコフスキー/幻想序曲「ロミオとジュリエット」 ラヴェル/「ボレロ」★		0	
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
9	ソニックシティ春風亭一之輔 独演会2026	3月11日(木) 19:00開演 ソニックシティ小ホール	後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市、市教育委員会	出演:春風亭一之輔		0	
	全席指定: 4,500円			収入	支出	収支差額	入場者数
10	日本フィルハーモニー交響楽団 第160回さいたま定期	3月20日(土) 14:00開演 ソニックシティ大ホール	共催:日本フィル、さいたま市 後援:埼玉県、県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県吹奏楽連盟 協賛:	指揮:藤岡幸夫 ピアノ:仲道郁代 曲目:ムソルグスキー/歌劇「ホヴァーンシチナ」~モスクワ河の夜明け モーツァルト/交響曲第26番「戴冠式」		0	
	S: 6,000円 A: 4,500円 B: 3,500円 Ys: 2,000円			収入	支出	収支差額	入場者数
合計				総収支差額			大ホール 入場者数計